

地域リハビリテーションの推進における主な取組実績

1 障害福祉サービス事業所等訪問支援事業

市内の障害福祉サービス事業所等からの依頼に基づき、利用者個々の身体状況の把握や介助の方法等について、当センターの専門職員（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等）が訪問のうえ、助言を行っている。

	28年度	29年度	30年度 (9月末現在)
訪問箇所数（箇所）	64	52	40
延訪問回数（回）	52	64	46
延指導職員数（人）	150	355	299

2 地域リハビリテーション推進研修事業

市内福祉サービス事業所等に勤務する職員に対して、リハビリテーションをはじめ、福祉・介護サービスに関する知識及び技術の向上を図ることを目的に研修を実施している。

		28年度	29年度	30年度
座学	講座数	30	26	24
	定員数	1,892	1,664	1,536
	受講者数	1,134	1,041	9月末までの受講者数 769 10月以降の申込者数 468
実習	講座数	27	25	22
	定員数	242	256	200
	受講者数	175	138	9月末までの受講者数 80 10月以降の申込者数 86

3 地域リハビリテーション交流セミナー

医療、福祉のみならず多くの市民の参加を求め、障害のある方とふれあうことにより、障害の有無に関わらず地域で豊かに生活できる環境づくりについて考える機会として、毎年度、テーマを変え、セミナーを開催している。

（平成29年度の実施状況）

「障害があるからこそ、地域で暮らし続けるために」（講演、座談会）を開催

実施日：平成30年2月22日

参加者：84人

4 地域ガエルのお出かけ講座

関係機関等からの依頼に基づき、当センターの専門職員（理学療法士，作業療法士，言語聴覚士等）による講師派遣を行い，リハビリテーションに関する知識及び技術の向上を目的とした講座を開催している。

	28年度	29年度	30年度 (9月末現在)
箇所数		1 1	1 1
派遣回数		1 2	1 2
受講者数		2 4 3	3 8 1